

企教推だより

2022年度 第3号

弁護士が
教える！

最新ハラスメント対応

企業内人権担当者研修会（2/9）



2月9日（木）に市民交流プラザにおいて、企業内人権担当者研修会を開催しました。この研修会は、各社の人権担当者の方を中心に46人の方に参加いただき実施したものです。

昨年度の本研修会は、新型コロナウイルス感染症により中止を余儀なくされましたが、今年度は第8波もピークを過ぎ、無事開催することができました。

研修会の講師には、里内法律事務所弁護士の里内友貴子（さとうち ゆきこ）さんをお招きし、「弁護士が教える！最新ハラスメント対応」をテーマに、職場におけるハラスメントの現状や事例の紹介、ハラスメントの定義など詳しく解説いただきました。

また、昨年4月から労働施策総合推進法の改正により、すべての企業においてパワハラ防止の措置が義務化されたとの説明がありました。ハラスメント対策はすべての企業にとって必須のものであることが確認されました。働きやすい職場づくりのために、良好な人間関係を構築するアサーションという手法もご教示いただくなど、有意義な研修となりました。

参加者の方からのアンケートでは、裁判例など具体的な事例も交えた講演で、とても分かりやすかった、理解が深まったという感想が多くありました。また自社に持ち帰り、より良い職場、人間関係となるよう努めたいという前向きな感想も見られました。

いっぽうで、研修時間が短すぎるというご意見もありました。このことについては、事務局の課題として、より適正な研修運営を図ることができるよう、今後も検討してまいりたいと思います。



参考

職場におけるパワーハラスメントとは、次のものを言います。

- ①優越的な関係を背景とした言動であって、
- ②業務上必要かつ相当な範囲を超えたものにより、
- ③労働者の就業環境が害されるもの

2022年4月から、すべての企業で、職場におけるパワーハラスメントの防止措置を講じることが義務付けられました。

＜労働施策総合推進法（抄）＞

（雇用管理上の措置等）

第30条の2 事業主に、職場において行われる優越的な関係を背景とした言動であって、業務上必要かつ相当な範囲を超えたものによりその雇用する労働者の就業環境が害されることのないよう、当該労働者からの相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備その他の雇用管理上必要な措置を講じなければならない。

2 事業主は、労働者が前項の相談を行ったこと又は事業主による当該相談への対応に協力した際に事実を述べたことを理由として、当該労働者に対して解雇その他不利益な取扱いをしてはならない。

カレンダー

3月

- 1日 エイズ差別ゼロの日
 - 8日 国際女性デー
 - 21日 国際人種差別撤廃デー
- 自殺対策強化月間

4月

- 2日 世界自閉症啓発デー
 - 26日 国際盲導犬の日
 - 28日 職場での安全と健康のための世界デー
- 若年層の性暴力被害予防月間

会員企業紹介

福知山上下水道サービスセンター(株)

《会社の概要》

弊社は、上下水道に係る市民サービス体制を将来にわたり持続可能なものとするため、福知山市が福知山管工事協同組合の協力を得て、共同出資により平成6年8月1日に設立されました。

会社設立後は、「家庭や事業所からの依頼による水のトラブルの解消などの一般修繕」と「福知山市の上下水道事業の一部を直接受託する業務」を二つの柱として業務を進めてきましたが、令和元年度からは福知山市から上水道事業等包括的民間委託業務を受託した共同企業体の傘下として従来の業務を引き継ぐとともに新たに水質調査なども請け負っています。



毎年、ゴーヤカーテンに取り組んでいます。



24時間、365日の営業により、ライフラインの一部である水道や下水道の修繕業務等を行い、安心して安全な市民生活に寄与する会社として、多くの市民の皆様から応援をいただいています。

さらに市民の皆様役に役立つ企業をめざします！

《人権に関する取組》

水回り修繕を行う弊社のお客様層は、年々高齢者や独居世帯が増えてきており、また外国籍の方からの修繕依頼もあります。このように様々なお客様と気持ちよく対応できるよう、特に人権感覚、人権意識の向上のための研鑽や実践を重要と考え、当協議会の管理職研修、巡回DVD研修、さらには月例の職場ミーティングや12月の人権週間を通じた市内の人権学習会への積極的な参加の呼びかけを行っています。

人権意識の向上をめざして

巡回DVD研修アンケート結果

今年度も、人権啓発DVD巡回研修に取り組んでいただき、ありがとうございました。新しいDVDの購入希望や情報がございましたら、購入を検討しますので、事務局までお知らせください。

<DVD研修のアンケート結果> ※重複回答有

★どのように実施されましたか

①昼食時や休憩時 29.7% ②会議の中で 24.3% ③研修中で 4.3% ④個別に持ち帰って 17.2% ⑤その他 5.2%

★誰を対象に実施されましたか

①全社員 37.8% ②管理職 24.3% ③部署別に集まって 2.7% ④新入社員 3.4% ⑤男女別に集まって 0 ⑥その他 24.3%

★今後研修に取り入れたい人権問題は？(多い順)

⑧情報化 24.1% ④高齢者 15.5% ②女性 12.1% ⑤障害 12.1% ⑦感染症 8.6% ③子ども 6.9% ①同和問題 5.2% ⑥外国籍 5.2%